

その「物語」、の物語。

“ペログリ”的複眼思考の味わい vol.076

a taste of Ya'ssy

田中 康夫



たなかやすお ● 56年生まれ。衆議院議員、新党日本代表、作家。
'00年より長野県知事を2期務める。'07年に参議院議員に当選。
'09年8月の衆議院選挙で兵庫8区から立候補し当選。【公式ブ
ログ】 www.nippon-dream.com/



法人税制度の再構築で 地域主権・地方分権を実現せよ

今週の逸品



アボガド&ジェバ・チキンのサンドウィッチ 998円

東名高速、第三京浜の出口から程近く、ドライブ帰りに立ち寄るのに相応しい。マツジュボテト、オニオン、ピクルスが付いたサンドウィッチはB.L.T.以外にほうれん草&ベーコン=バイ。ほうれん草&コン

ビーフ=オリーブ。ターキー&ツナ。ミートローフと何れも1000円前後の魅力的品々が並ぶ。パンは分厚く、単品でも満足。ジャーマンポテトやガーリックサラダを筆頭にサイドディッシュや飲み物も充実。

【アンクルサムズ サンドウィッチ】東京都世田谷区上野毛3-1-3 ☎03-3704-8578
営業火~土10:00~23:00、日祝10:00~18:00 月曜定休

illustration by Hajime Anzai



客観的に判断可能な基準を設け、事業活動の規模に応じて税額を決定する課税方式Ⅱ外形標準課税を全面導入すべきなのです。

株式会社Ⅶの割合が、連結決算を導入する超大企業の66%が、国税の法人税と地方税の法人事業税を1円も納めていない不条理は、法人の所得Ⅱ利益を課税基準としているからです。消費税同様、支出Ⅱ規模への課税に改めるべき。と同時に、平成13年に695市・2186町・566村の計3447だった自治体が、平成24年には787市・748町・184村の計1719へと半減した「平成の大合併」なる愚行を反省すべきです。日本の約半分、人口6500万人のフランスには自治体Ⅱコミュニティが3万6500存在します。而も世田谷区と同規模の83万人のマルセイユも、乾酪で名高い2000人のカマンベールも同様。些か意外にもアメリカとて、住民の手で設立され州憲法に定める手続きを経て承認された自治体が8万4400も存在。規模拡大へと直進し、今や骨粗鬆症状態な日本の「羊頭狗肉」地域主権とは大違いです。上野毛の「アンクルサムズ サンドウィッチ」には、記されただけでも63種類に及ぶサンドウィッチの多様性も含め、謂わばアメリカの地方を訪れた際に体感する良心が漂います。僕が学生時代から通う、木内恵女史が営む逸軒です。

村や町よりも市の方が即ち「田舎」よりも「都会」が上位、と大多数が思い込む日本の国民性は、極めて中央集権的心智です。と申し上げるや、口角泡を飛ばし、であればこそ道州制の導入が急務、と抗弁する向きが居られましよう。地域主権・地方分権を勝ち取る上でも大前提、と。

ならば、国土面積の2割、国家人口の5%を占め、道として126年の歴史を刻む北海道では、地域主権・地方分権が実現しているでしょうか？ 当初設置された函

館県、札幌県、根室県を北海道庁に統合した結果、人口の40%が道都の札幌へと一極集中し、衰退・凋落の地域が点在。道州制導入後、福岡から遠く離れた宮崎、鹿児島でも同様の事態が出現するのは必定です。

廃止する地方交付税の代替財源に消費税を位置付け、地方に全面移管するとの「八朔蜜柑」な「甘言」も、更なる地域間格差を齎す悪夢です。人口集積地の関東州、関西州、東海州と異なり、自主財源化された消費税率を何倍も高く

設定せねば、四国州や北陸州では帳尻が合いません。総務省出身の知事と中央が結託し、上から目線で分配する在り方が問題なのであり、交付税それ自体は否定すべき存在ではない筈。寧ろ、大半が東京に位置する本社所在地で一括納付する現行の法人税制度の再構築を図るべき。

事業の事務所若しくは事業所の所在する自治体が課す地方税としての法人事業税の比率を高め、併せて、事業所の床面積や従業員数、資本金及び付加価値等の外観から

客観的に判断可能な基準を設け、事業活動の規模に応じて税額を決定する課税方式Ⅱ外形標準課税を全面導入すべきなのです。

株式会社Ⅶの割合が、連結決算を導入する超大企業の66%が、国税の法人税と地方税の法人事業税を1円も納めていない不条理は、法人の所得Ⅱ利益を課税基準としているからです。消費税同様、支出Ⅱ規模への課税に改めるべき。と同時に、平成13年に695市・2186町・566村の計3447だった自治体が、平成24年には787市・748町・184村の計1719へと半減した「平成の大合併」なる愚行を反省すべきです。日本の約半分、人口6500万人のフランスには自治体Ⅱコミュニティが3万6500存在します。而も世田谷区と同規模の83万人のマルセイユも、乾酪で名高い2000人のカマンベールも同様。些か意外にもアメリカとて、住民の手で設立され州憲法に定める手続きを経て承認された自治体が8万4400も存在。規模拡大へと直進し、今や骨粗鬆症状態な日本の「羊頭狗肉」地域主権とは大違いです。上野毛の「アンクルサムズ サンドウィッチ」には、記されただけでも63種類に及ぶサンドウィッチの多様性も含め、謂わばアメリカの地方を訪れた際に体感する良心が漂います。僕が学生時代から通う、木内恵女史が営む逸軒です。